

平成30年9月18日(火) 13010号



## 株式会社 日刊金属

本社 〒530-0043  
 大阪市北区天満2丁目12番3号  
 ヴィレッジリバー南森町3階E号  
 TEL (06) 6353-7831 (代表)  
 FAX (06) 6353-7832

東京支社 〒140-0001  
 東京都品川区北品川1丁目9番7号  
 トップルーム品川1015  
 TEL (03) 6869-9983 (代表)  
 info@nikkankinzoku.co.jp  
 https://nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12ヵ月 72,000円(税別) データ12ヵ月 84,000円(税別)  
 6ヵ月 36,000円(税別) 配信料 6ヵ月 42,000円(税別)

## 夏商戦が不振

### 7月携帯電話国内出荷実績

100万台は維持

JEITA

(一社) 電子情報技術産業協会 (JEITA) が発表した2018年7月の携帯電話国内出荷台数は、前年同月比32.6%減の112万1,000台だった。うち、スマートフォンは同37.9%減の74万3,000台。各社の夏モデル商戦が振るわず、前年同月比では大幅なマイナスとなった。単月の出荷台数は100万台の水準を維持した。

7月のスマホの出荷数量が全体に占める割合は66.3%で、前月から15.4ポイント下落した。

18年7月携帯電話国内出荷実績

	台数(万台)	前年同月比(%)	18年度累計(万台)	前年同期比(%)
携帯電話	112.1	▲32.6	436.0	▲30.2
うちスマートフォン	74.3	▲37.9	301.6	▲28.0

▲はマイナス 7月のスマホ比率は66.3%

国内出荷統計に参加しているのは、NECプラットフォームズ、NEC、京セラ、シャープ、セイコーソリューションズ、ソニーモバイルコミュニケーションズ、パナソニックモバイルコミュニケーションズ、日立国際電気、富士通。うち、スマホは、京セラ、シャープ、ソニーモバイルコミュニケーションズ、富士通。



<https://nikkankinzoku.co.jp/>

日刊金属の既刊号等を収録しています。

日刊金属  
Web Journal

## 国際鉄道技術見本市

### 「InnoTrans 2018」に出展

#### 住友電工

住友電気工業(井上治社長)は、2018年9月18日(火)から21日(金)までドイツ・ベルリンで開催される世界最大の国際鉄道技術専門見本市「InnoTrans 2018」に、グループ各社と合同で出展する。

出展するグループ企業は、◇住友理工株式会社(名古屋市中村区、松井徹社長)◇アライドマテリアル(東京都港区、北川信行社長)◇住友電工スチールワイヤー(兵庫県伊丹市、佐野裕一社長)◇SEI Interconnect Products (Europe), Ltd. (ドイツ) ー。

展示する製品は、鉄道インフラ関連製品がPC鋼材製品、トロリ線、電力ケーブル。鉄道車両の台車用製品が空気ばね、鉄道車両用防振ゴム。鉄道車両用製品がフルカラーレーザーモジュール、熱収縮チューブ等。

住友電工グループは、鉄道インフラ関連製品や、鉄道車両の台車用製品に加え、車両の電力制御用SiC(炭化ケイ素)パワーデバイスやMg-SiC放熱板、車両内の電子ワイヤーおよびケーブルの識別用印字システムなど、多くの鉄道関連の製品を取り扱っており、展示会でも多彩なライン



住友電工グループブースイメージ

アップをアピールする。

InnoTransは、2年に1度ドイツ・ベルリンで開催され、世界各国・地域の鉄道技術、鉄道インフラ、公共交通関連企業が集まり、輸送技術では世界有数の産業見本市。

### 濱地前社長の後任人事

#### 木村・三菱マテリアル常務が就任

##### 三菱アルミニウム

三菱アルミニウムは、データ改ざん問題で元役員の上野の責任を取って社長を辞任した濱地昭男氏の後任に、木村良彦・三菱マテリアル常務執行役員が9月21日付で就任すると発表した。

役員体制は、常務取締役兼常務執行役員の宮原弘法・長谷川潤・谷田部崇・石原広之の4氏が木村新社長を補佐する。

親会社の三菱マテリアルは当初、木村氏が9月30日付で三菱マテリアル電子化成社長に就任する人事を決定していたが、三菱アルミニウムの立て直しに向け、木村氏を社長に充てた。

亜鉛くず 現金高価買取  
亜鉛ドロス・滓 ご照会どうぞ

#### 再生亜鉛精錬

### 日進産業株式会社

代表取締役 星山 えり

〒 580-0006 松原市大堀1丁目 7-30

TEL 0723-31-3945代表

FAX 0723-31-3974

### 「ペルー鉱業投資セミナー」開催

#### JOGMEC

独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構(JOGMEC)は、鉱業面で日本にとって重要性が増していくとして、ペルー鉱業投資セミナーを2018年9月28日(金)に開催する。

セミナー開催に当たり、JOGMECは、ペルー・エネルギー・鉱山省のルイス・ミゲル・インチャウステギ・セバジョス鉱山副大臣を招聘。副大臣は、同国の鉱業政策等の最新情報に関する講演を行う予定。また、住友金属鉱山や三井金属鉱業といったペルーの鉱業分野に進出する日本企業の関係者も登壇する。

会場は、虎ノ門ツインビルディング(東京都港区虎ノ門2-10-1)地下1階大会議室。開催時間は9時30分～12時00分まで。参加費は無料。希望者は、同セミナーに関するJOGMECのページ[http://www.jogmec.go.jp/news/event/event\\_k\\_10\\_000078.html](http://www.jogmec.go.jp/news/event/event_k_10_000078.html)内のフォームより申し込む。締め切りは9月21日(金)。

#### 世界を結ぶ循環流通サービス 原料から製品まで



銅・亜鉛・鉛・錫・ニッケル・アルミ・非鉄金属全般

### 株式会社 扇谷

本社 大阪市西区土佐堀町1丁目3番7号  
tel:06-6444-1521~1530

東京支社 東京都千代田区神田錦町3丁目15番地  
tel:03-5282-4800

名古屋支社 名古屋市中村区名駅3丁目16番22号  
tel:052-571-2005

海外 シンガポール・香港・タイ・台湾・  
マレーシア・フィリピン・上海・深圳・ベトナム

<http://www.ogico.co.jp>

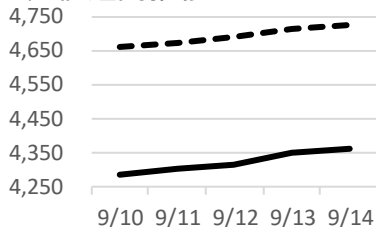


### 金銀山元建値週間推移

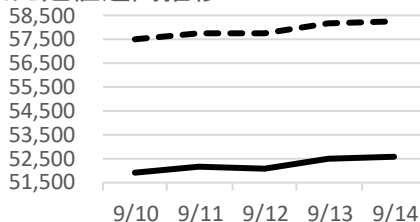
9月10日～9月14日

8月平均	建 値	小 売
金(¥/g)	4,318	4,682
銀(¥/kg)	54,840	60,842

#### 金山元建値週間推移



#### 銀山元建値週間推移



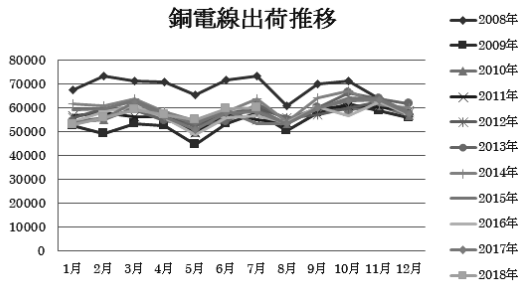
## 8月の銅の概況及び9月の見通し (3)

橋本アルミ (株) 橋本健一郎



## 日本電線工業会発表の出荷速報 (推定)

銅電線出荷量は、前年比+4.7%の5万9,800 tであった。



## ■国内概況まとめ

## 【自動車】

6月の四輪車生産台数は82万2,272台で、前年同月比-4.4%となり4カ月ぶり減少。

輸出は38万370台で前年同月比-7.4%。

## 【販売】

8月の国内自動車販売台数(軽は除く)は23万3,358台で前年比-0.2%。2カ月ぶり減少。

内乗用車+2.1%、貨物-10.7%、バス-45.4%。

## 【住宅】

・平成30年7月の住宅着工戸数は82,615戸で、前年同月比で0.7%減となった。また、季節調整済年率換算値では95.8万户(前月比4.7%増)となった。

・住宅着工の動向については、前年同月比で2か月連続の減少となっており、利用関係別にみると、前年同月比で持家は増、貸家、分譲住宅は減となった。

## 【伸銅品生産】

伸銅品生産は前年比-0.3%の7万606 t。2か月連続減少。

内需5万8,301 t、-0.8%、2か月連続マイナス。

輸出1万2,305 t、+1.8%、2か月ぶりプラス。

銅条2万3,634 t、-0.4%、2か月連続マイナス。

黄銅棒1万5,600 t、-3.6%、3か月連続マイナス。

## 【電線】

前年比+4.7%の5万9,800 t。うち国内は+4.2%、輸出が+25.9%。通信-5.8%、電力+11.6%、電気機械+5.5%、自動車-0.3%、建設電販+3.5%、その他内需+6.2%。

## 【輸出】

電気銅輸出が+11%の4万6,311 t。銅スクラップは-18.6%の2万5,469 t。

## 【輸入】

電気銅が+305%の3,448 t。スクラップは+33.5%の1万2,808 t。

## 【見通し】

・自動車は生産が-4.4%。国内販売台数が前年比-0.2%。生産が4カ月ぶりマイナス、販売も2カ月振りマイナス。生産販売共にマイナス。これが続くかどうか今後注目。

・住宅着工の動向については、前年同月比で-0.7%と2か月連続マイナス。大幅減は治まったが今後減少が続くのか、今後の動向に注目。

・伸銅品は2か月連続減少、前年比-0.3%。需要の多い銅条2か月連続マイナス、黄銅棒は3か月連続マイナス、輸出2か月ぶりプラス。微減ではあるが今後マイナスが続くか注目。

・電線は前年比+4.7%の5万9,800 t。輸出が+25.9%。需要の多い自動車、建設電販がそれぞれ-0.3、+3.5%。

建設電販が4か月連続プラスに!

・銅輸出は地金が円安で増加。スクラップは内需用途から減少。

・銅輸入は銅価格の下落を受けて大幅増加。内需用途からスクラップは増加。

## 【スクラップ景況予想】

流通在庫は月初の建値75万から一時70万まで下落し塩漬け状態。需要面に関しては足元の生産状況が比較的良好。秋冬の需要に向けて購入意欲は高いが品費の良いスクラップは高値で購入したもので間屋の出し渋りが考えられ需給は引き締まるのではないかと予想。

## 【LME・為替予想】

今月は米中貿易戦争と米FRBの利上げ動向に左右される。

米中貿易戦争に関してはトランプ米大統領が7日、2,670億ドル分の中国の輸入品に対し追加関税を課す可能性を示すなど、米中の貿易摩擦が激化する。

報復合戦は続くもののトランプ政権の貿易制裁関税案についての一般からの意見募集が終了。この内容によっては歩み寄る可能性あり。

FRBの利上げに関しては8月の米雇用統計で非農業部門の雇用者数は前月比20.1万人増で事前予想の19万人を上回り、物価動向を占ううえで注目される平均時給の伸び率が拡大、米利上げが続くとの見方が強まったことから利上げの可能性あり。

これらを踏まえた9月の銅価格は、米中貿易戦争で緩和に向かう何かしらの話し合いや政策が出て、次回のFOMCで利上げがされなかった場合、6,100ドル付近。

両条件が揃わなかった場合、現状からもう一段安の5,800ドル付近まで下落するとの予想。

ドル円値は、110円~112円(TTM)台を予測。

銅建値に関しては、680-730円程度と予測している。

【「8月の銅の概況及び9月の見通し」終了】



## フジメタル工業、9月後半の減摩合金価格を発表

フジメタル工業(株)は、9月後半の減摩合金算定価格を改定、9月18日より適用する。新算定価格は次の通り(ホワイトメタル〔JIS規格品〕、500キロ以上の大口、キロ当たり円、カッコ内は前回比)。

◇1種 2,630円(-5)◇2種 2,565円(0)◇2種B 2,530円(0)◇3種 2,495円(0)◇4種 2,205円(+5)◇5種 2,120円(0)  
◇6種 1,645円(+10)◇7種 885円(+20)◇8種 800円(+20)◇9種 715円(+15)◇10種 750円(+15)

原料は、錫=2,370(-5)、アンチモン=1,125(+55)、銅=706(+1)、鉛=291(+12)、亜鉛=322(+8)となった。

## 故銅市況

14日入電の海外相場は、LME(ロンドン金属取引所)銅相場の直物前場売値が、前日の5,891.00ドルより100.00ドル高の5,991.00ドル。この日の直物後場買値は、前日の5,897.50ドルより110.50ドル高の6,008.00ドル。カーブ取引は前日の5,997.00ドル~5,998.00ドルより35.00ドル高の6,032.00ドル~6,033.00ドル。COMEX(ニューヨーク商品取引所)の銅相場(9月限)は、前日の265.85より0.60セント高の266.45セント。SHFE(上海先物取引所)の銅相場(9月限)は、前日の4万7,860元より760元高の4万8,620元。

## 日刊金属

定期購読料  
(税別)

6カ月：36,000円

12カ月：72,000円

14日の東京為替市場TTSレートは、前日の112.43円より0.68円の円安ドル高の1ドル=113.11円。NYカーブLME先物比は34.50ドル安。14日に入電したLME銅相場のセツルメントは5,991.00ドル。この値と14日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の70万2,000円より1万5,000円高の71万7,000円。この日、電気銅建値は71万円に据え置かれた。

### 故銅直納問屋筋の平均値頃感(単位は千円)

直納問屋筋によるロット物(5トン前後)の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が587~592、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは568~573、並銅は507~512、込銅(高品位=約97%)は467、セバは495~500。コーペルは要り用筋で426、それ以外は418ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋381、それ以外364~389どころの値頃。並青銅鋳物削粉は440~445どころ。

小口市市中相場(1トン前後)では、ピカ線が570~575、上銅新くずが557~577、普通上銅が524~534、2号銅線が530~540、並銅が495~496、込銅(90-93%)が454~421、下銅が298~348、セバが462~472、コーペルが418~458、黄銅棒地が414~419、黄銅削粉が322~369、黄銅ラジが373~381、交叉ラジが320~331、黄銅銅鋳物が358~365、送りが163~178、上青銅鋳物が450~466、並青銅鋳物が442~455、上青銅鋳物削粉が447~466、並青銅鋳物削粉が440~444どころ。

新断  
新ダライ  
高価買取します。

(株)エイワ産業

〒577-0536 東大阪市洪川町 2-2-2

☎ 06-7891-8180

FAX 06-7891-8170

### 為替動向

14日午前の東京外国為替市場で、円相場は一時1ドル=112円台に下落した。午前9時の気配値は、1ドル=112.01円~112.04円、前日の17時時点に比べ0.54円の円安・ドル高。

13日のロンドン外国為替市場、現地16時時点は、1ドル=111.80円~111.90円、前日の同時刻比0.60円の円安・ドル高だった。

同日のニューヨーク外国為替市場は、前日比0.68円の円安・ドル高、1ドル=111.87円~111.97円で取引を終了した。

通貨リラの大幅な下落に見舞われているトルコの中央銀行が、現地時間13日に開いた政策決定会合で政策金利の大幅な引き上げを決定した。これを受け、南アフリカランドなど他の新興国通貨も上昇した。ニューヨーク市場では、投資家の過度な警戒感が後退。ニューヨーク株式市場の上昇でリスク選好を後押しする中、低リスク通貨とされる円が売られる展開となった。ニューヨーク市場のドル円レートのレンジは、111.37円~112.00円だった。

東京市場でも、トルコの大幅な政策金利引き上げで投資家のリスク回避姿勢が緩和しており、円が売られやすい地合いとなっている。東京株式市場で日経平均株価が2万3,000円台を回復する堅調な値動きとなっていることも円売り・ドル買い材料となっているもよう。



**LME銅は3営業日の続伸 新興国市場の混乱に収束の兆しが好材料に**  
**カーブ取引も続伸 COMEX銅相場も小幅で続伸 SHFE銅相場は反発**  
**LME非鉄相場はほぼ全面高**

14日入電の海外相場は、銅の直物が、LME（ロンドン金属取引所）の公式値ベースで、前日の5,890.50ドルより100.25ドル高の5,990.75ドル。3か月物も、前日の5,906.75ドルより106.25ドル高の6,013.00ドル。LME公認倉庫の銅在庫量は、前日の23万3,000トンより約8,000トン減のおよそ22万5,000トン。COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場（9月限）は、前日の265.85セントより0.60セント高の266.45セント。カーブ取引は、前日の5,997.00ドル～5,998.00ドルより35.00ドル高の6,032.00ドル～6,033.00ドル。SHFE（上海先物取引所）の銅相場（9月限）は、前日の4万7,860元より760元高の4万8,620元。

13日、トルコの中央銀行が市場予想を上回る大幅な利上げを決めた。リラに加え他の新興国通貨も買われ対ドルで上昇。新興国市場への過度な警戒感が後退し、投資家心理が改善したことで、非鉄相場全般に買いが入った。

**錫は反発**

LME錫相場の直物は、前日の1万8,872.50ドルより182.50ドル高の1万9,055.00ドル。3か月物も、前日の1万8,812.50ドルより250.00ドル高の1万9,062.50ドル。

**鉛は続伸**

LME鉛相場の直物は、前日の1,981.50ドルより60.25ドル高の2,041.75ドル。3か月物も、前日の2,002.00ドルより58.00ドル高の2,060.00ドル。

**亜鉛も続伸**

LME亜鉛相場の直物は、前日の2,354.00ドルより14.50ドル高の2,368.50ドル。3か月物も、前日の2,361.50ドルより19.50ドル高の2,381.00ドル。

**アルミは反発 アルミ合金はまちまち 北米特殊アルミ合金は反発**

LMEアルミ相場の直物は、前日の1,981.25ドルより32.75ドル高の2,014.00ドル。3か月物も、前日の2,022.50ドルより28.00ドル高の2,050.50ドル。LMEアルミ合金相場の直物は、前日の1,550.00ドルより15.00ドル安の1,535.00ドル。

3か月物も、前日の1,575.00ドルより5.00ドル高の1,580.00ドル。LME北米特殊アルミ合金相場の直物は、前日の1,520.00ドルより50.50ドル高の1,570.50ドル。

3か月物も、前日の1,625.00ドルより5.00ドル高の1,630.00ドル。LME公認倉庫のアルミニウム在庫量は、前日のおよそ105万3,000トンより約2,000トン減のおよそ105万1,000トン。

**ニッケルは続伸**

LMEニッケル相場の直物は、前日の12,282.50ドルより330.00ドル高の12,612.50ドル。3か月物も、前日の12,382.50ドルより292.50ドル高の12,675.00ドル。

**アルミ二次合金メーカー買値実勢値**

1トン程度・置場・現金・キロ当たり円

**関東地区(9月前半)**

2S=194円～202円、63S=191円～195円、アルミホイール(1P)=186円～191円、ビス付サッシ=140円～144円、エンジンコロ=146円～148円、込合金(機械鋳物)=142円～144円、缶プレス(ソフト)=109円～123円。

**関西地区(9月前半)**

2S=189円～197円、63S=187円～191円、52S=199円～203円、印刷版=192円～197円、アルミホイール(1P)=175円～180円、ベースメタル=199円～204円、機械鋳物=146円～151円、ダライ粉=121円～123円、ビス付サッシ=141円～146円、缶プレス=127円～132円。

**鉛屑・活字屑**

**雨滝商事株式会社**

広陵リサイクルセンター

代表取締役 雨瀧 卓

奈良県葛城郡広陵町大字三吉 27-1

TEL/FAX (0745)60-1613 携帯 090-2115-4918

**高価買取ります**

LME公式値（単位：ドル）／9月13日（現地）

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公式値	5,990.75	19,055.00	2,041.75	2,368.50	2,014.00	1,535.00	1,570.50	12,612.50
	前営業日比	100.25	182.50	60.25	14.50	32.75	▲ 15.00	50.50	330.00
先物	公式値	6,013.00	19,062.50	2,060.00	2,381.00	2,050.50	1,580.00	1,630.00	12,675.00
	前営業日比	106.25	250.00	58.00	19.50	28.00	5.00	5.00	292.50

## 海外非鉄金属相場

(9月14日 入電・現地 9月13日)

1 ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン  
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン  
セツルメント=現物・前場・売

	前 買	場 売	後 買	場 売
<b>銅 A G</b>				
現物	5990.5	5991.0	6008.0	6010.0
前日比		100.0	110.5	
先物	6012.0	6014.0	6024.0	6026.0
出来高				130,690
<b>錫 H G</b>				
現物	19050.0	19060.0	19050.0	19100.0
前日比		185.0	35.0	
先物	19050.0	19075.0	19025.0	19075.0
出来高				4,455
<b>鉛</b>				
現物	2041.5	2042.0	2030.5	2032.5
前日比		60.0	48.0	
先物	2059.0	2061.0	2046.0	2048.0
出来高				42,190
<b>亜鉛 S H G</b>				
現物	2368.0	2369.0	2353.0	2355.0
前日比		14.0	7.0	
先物	2380.0	2382.0	2365.0	2367.0
出来高				104,402
<b>アルミ H G</b>				
現物	2013.5	2014.5	2030.5	2032.5
前日比		33.0	40.5	
先物	2050.0	2051.0	2066.0	2068.0
出来高				231,119
<b>アルミ合金</b>				
現物	1525.0	1545.0	1544.5	1564.5
前日比		▲ 10.0	1.5	
先物	1570.0	1590.0	1570.0	1590.0
出来高				103
<b>北米特殊アルミ合金</b>				
現物	1570.0	1571.0	1593.0	1613.0
前日比		46.0	20.5	
出来高				442
<b>ニッケル</b>				
現物	12610.0	12615.0	12570.0	12580.0
前日比		330.0	250.0	
先物	12650.0	12700.0	12650.0	12660.0
出来高				84,291

## NY コメックス相場

出来高：1 ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント

金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

	銅HG	金	銀	プラチナ	パラジウム
9月限	266.45	1202.0	1414.3	802.1	997.00
10月限	266.70	1202.8	1415.9	803.3	995.50
11月限	267.60	1205.5	1419.9	804.1	994.10
12月限	268.30	1208.2	1424.4	-	968.70
1月限	269.30	-	1428.1	806.2	-
前日比	0.60	▲ 2.7	▲ 4.9	3.4	3.70
出来高	119,016	306,103	86,141	-	2,963

## 採算価格

フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

為替相場	LME (円ベース/キロ)						COMEX	上海 元・円(前日) = 16.59			
ドル・円	銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	ニッケル	銅	銅	アルミ	亜鉛	鉛
T T S	5991	19060	2042	2369	2015	12615	266	48620	14465	21490	19250
113.11	6029	2356	268	308	239	1627	709	807	240	357	319
+0.68	+ 5329	+ 34	+ 9	+ 3	+ 5	+ 45	+ 5	+ 17	+ 0	+ 5	+ 1

## フリー・マーケット

## ■米国生産者価格

銅(セント/ポンド)

銀(セント/オンス)HH社 1424.0

## ■NY相場

取引業者銅(セント/ポンド) 256.4 ~ 257.4

2号銅線くず(セント/ポンド) 353.35 ~ 357.35

## ■ロンドン相場(ドル)

金(オンス) 1209.8

アンチモン99.6%(トン) 8300 - 8500

ピスマス99.99%(ポンド) 4.40 - 4.70

カドミウム99.99%(ポンド) 1.25 - 1.35

インジウム99.97%(キロ) 275 - 290

セレンウム99.5%(ポンド) 13.50 - 14.50

スポンジチタン99.5%(キロ) 7.30 - 8.00

フェロモリブデン欧州産(キロ) 29.00 - 29.50

コバルトカソード99.8%(ポンド) 32.50 - 34.00

マグネシウム中国産99.9%(トン) 2450 - 2600

タングステンAPT(MTU単位) 330 - 340

タンタル鉱石30-35%(ポンド) 90 - 100

## ■K L T M 錫 (Mドル/キロ、出来高トン)

	(13日)	(14日)
相場	78.50	78.58
出来高	57	45
ドル建て価格	18950	18970
ODレート	3.7600	3.7600
M\$/US\$レート	4.1427	4.1422
採算円/キロ	2352	2369
US\$採算円/キロ	2135	2150

## L M E 在庫(トン)

	在庫	増減
銅	225,125	▲ 7,900
錫	2,895	0
鉛	119,425	▲ 875
亜鉛	221,325	▲ 5,975
アルミ	1,051,200	▲ 1,775
アルミ合金	13,600	0
北米特殊AL合金	152,640	▲ 220
ニッケル	233,988	▲ 1,848

## コメックス銅在庫(トン)

183,311 ▲ 1,077

## 上海在庫(トン)

	銅	アルミ	亜鉛	鉛
(9/7現在)	136,051	873,155	34,168	16,847
				▲ 1,054

## NYカーブ

銅 5989.00 ~ 5990.00 ▲ 7.00

アルミ 2043.50 ~ 2044.50 ▲ 13.00

## 上海相場

トン当たり元、1ロット=5トン・増値税込

	銅	アルミ	亜鉛	鉛
9月限	48620	14465	21490	19250
10月限	48380	14485	21145	18850
前日比	760	▲ 30	195	▲ 15
出来高	17810	5940	4180	1980

**非鉄金属製品相場**

(9月14日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京
銅小板2.0ミリ	940	970	亜鉛板0.3×3×7	620	620
建築用0.3ミリ	950	980	印刷用亜鉛板トッパン用	800	800
銅大板2×1×2	1110	1170	給水管13ミリ	310	310
銅管(ベース)	1140	1160	鉛板1.5ミリ	340	340
水道用管(m当たり)13ミリ	800	840	鉛線3ミリ	465	475
銅棒25ミリ	910	970	<b>軽圧品(仲値)</b>	大阪	東京
銅条1.5×100	920	970	アルミ箔0.007ミリ	945	935
銅線0.9ミリ	1000	1030	〃 小板1ミリ	520	510
銅帯6×50	920	970	〃 大板1ミリ	510	500
銅平角線	1200	1210	〃 5052板	650	650
黄銅小板2.0ミリ	805	830	〃 5083板	665	665
〃 0.3ミリ	830	850	〃 2017板	1035	925
黄銅大板2×1×2	985	1040	〃 線3ミリ	645	560
黄銅管	1400	1320	〃 快削棒25ミリ	785	780
復水器用黄銅管	1350	1370	〃 合金棒25ミリ(17S)	790	760
黄銅棒快削25ミリ	660	700	〃 合金棒25ミリ(56S)	770	720
六角棒	690	730			
四角棒	720	760	<b>貴金属(一般小口向け)</b>		
鍛造用	700	740	白金(グラム)	◎ 3228	
ネーバル	800	840	パラジウム(グラム)	◎ 3904	
高力	800	840	金(グラム)	◎ 4726	
黄銅線6ミリ	1035	1080	銀(キログラム)	◎ 58320	
黄銅平角線ロール仕上	1240	1300			
黄銅条1.5×100	795	840	<b>レアメタル輸入価格</b>	7月通関 (CIF)	
リン青銅板一般用1.0ミリ	1820	1800	金属ケイ素(99.99%未満)	242	
〃 パネ用0.3ミリ	2040	2010	モリブデン酸化物	2123	
リン青銅棒25ミリ	2070	2080	タンタル	52613	
リン青銅線3ミリ	2230	2210	マグネシウム	268	
洋白板一般用1.0ミリ	2670	2620	コバルト	10322	
〃 パネ用1.0ミリ	2880	2840	インジウム	29583	

合金鉄	7月輸入単価 (CIF)
フェロマンガン2%以上炭素含有	141
〃 その他	172.6
フェロシリコン55%以上	167
フェロクロム4%以上炭素含有	168
フェロモリブデン純分60%以上	2048
フェロバナジウム	5824
フェロニッケル33%未満	452.5
電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326

減摩合金	9月18日改定
(500kg以上、大口価格)	
1種	◆ 2630
2種	2565
3種	2495
4種	◎ 2205
5種	2120
7種	◎ 885
8種	◎ 800
9種	◎ 715

銅合金地金	9月3日発表
(標準価格)	大阪 東京
BC 1種	775 -
2種	950 -
3種	990 -
6種	835 -
7種	865 -
YBSC 3種	680 -
LBC 3種	955 -
PBC 2種	1010 -

非鉄金属材料相場

山元建値 電気銅 710(13) 金 4362(14)  
 () 実施日 電気鉛 292(3) 銀 52,560(14)  
 電気亜鉛 316(10) 錫(99.99%) 3,550(3)

キロ当たり円		◎上げ ◆下げ		(9月14日調べ)		インジウム大口(99.99%)		40,000 ~ 44,000(1)	
非鉄原料 (炉前材)		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場		
1トン以上外税持込						高値	安値	高値	安値
1号銅線	630	627	電気銅	◎ 680	◎ 675	◎ 682	◎ 677		
2号銅線	570		電気亜鉛	307	302	307	302		
上銅(新切)	602	601	蒸留亜鉛	295	290	295	290		
雑ナゲット	540	542	ダイカスト亜鉛2種	247	241	247	241		
並銅	549	547	再生亜鉛(98%)	217	212	217	212		
下銅	522	518	電気鉛	290	280	290	285		
銅削粉	525	522	再生鉛1号	270	263	270	263		
銅さい(30%)	25	25	再生鉛3号	273	258	273	258		
新切黄銅セバ	442	458	錫1号	2300	2250	2300	2250		
コーペル	430	435	アンチモン	1150	1100	1150	1100		
黄銅棒地	420	425	ニッケル(メッキ用)	1600	1550	1600	1550		
黄銅削粉	407	408	コバルト	9200	8900	9200	8900		
並黄銅	419	425	セレニウム	4500	4300	4500	4300		
黄銅ラジエター	303	301	ビスマス	1350	1250	1350	1250		
交叉ラジエター	360	345	カドミウム	500	450	500	450		
黄銅鑄物	420		水銀	1800	1700	1800	1700		
山送り	199		アルミ地金99.70%	◎ 263	◎ 259	◎ 265	◎ 261		
上青銅鑄物	494		アルミ二次地金99%	207	202	207	202		
並青銅鑄物	483	489	〃 90%	200	195	200	195		
上青銅鑄物削粉	488	483	アルミ二次合金ADC12	316	311	319	314		
並青銅鑄物削粉	475	473	鑄物用C2BS	341	336	343	338		
新切リン青銅(仲間)		634	青銅合金地金3種	935	925	1005	995		
〃 (鑄物)	609		〃 6種	815	805	835	825		
リン青銅削粉	510	504	ハンダ錫60%	◎ 1815	◎ 1775	◎ 1840	◎ 1810		
新切洋白(電子材)	530	512	〃 50%	◎ 1605	◎ 1555	◎ 1630	◎ 1600		
新切亜鉛	131	131	〃 40%	◎ 1455	◎ 1395	◎ 1415	◎ 1385		
ダイカストくず	112	112	減摩合金2種	2550	2520	2555	2525		
亜鉛ドロス	111	101	〃 4種	◎ 2190	◎ 2165	◎ 2195	◎ 2165		
上鉛	104	102	〃 7種	◎ 855	◎ 805	◎ 855	◎ 805		
電池巢鉛ケース込	40	37	ステンレス・特金 18-8ステンレス 新切			55	60		
活字鉛	99	96	〃 ダライ粉			40	45		
新切アルミ1級	158	161	13クローム 新切			18	18		
新切サッシ1級	159	160	ハイス 9種			130	130		
新切合金1級	149	150	〃 ダライ粉			—	—		
機械鑄物1級	114	114							
ビス付サッシP	100	103							
合金削粉P	◆ 86	◆ 86							
込ガラP	81	83							
カン・バラ	74	78							